

上野学園中学校・高等学校 令和元年度《能体験ワークショップ》

能楽—日本の伝統文化 和の極み

古すぎて 今新しい 世界最古の演劇 それは能

能は2001年ユネスコ世界無形文化遺産第一号に認定されました

日時：2019年5月24日（金）11：00—12：10
於 上野学園 石橋メモリアルホール(一般 入場無料)



平成28年6月 於国立能楽堂
能 宝生流「羽衣」シテ藤井雅之



藤井雅之先生



藤井秋雅先生

～内容～

● 「羽衣」を中心に、謡、型、扇体験等

講師：藤井 秋雅先生 シテ方宝生流

平成2年生まれ、シテ方宝生流藤井雅之の長男。19世宗家宝生英照、20代宗家宝生和英に師事。東京藝術大学音楽学部卒業。平成6年「鞍馬天狗」花見で初舞台を踏み、平成27年「田村」で初シテを勤める。宝生流の定期公演、関東近郊での催し、北海道・大阪・名古屋・福岡等での定期公演に出演。住み込んでいる宝生能楽堂では、作り物と呼ばれる舞台装置の製作や装束の管理を宝生宗家の内弟子として担っている。小中高校、一般・音楽大学を問わず能楽関連の授業を受け持ち、文化庁主催の学校巡回公演事業では、延べ1万人以上の児童・学生への公演・ワークショップを行う。

監修：藤井雅之先生（波吉雅之 改メ） シテ方宝生流

昭和29年生まれ。18代宗家宝生英雄に師事。これまでに「乱」「道成寺」「石橋 連獅子」「翁」を披演。重要無形文化財総合指定保持者。日本能楽宝生流の中心的メンバーとして、日本国内での定期公演、各種新能等の企画プロデュースを勤めるのみならず、欧州、アメリカ、ロシア等、世界各国での公演も行い、成功を収めている。プロの能楽師を目指す後進への指導に携わりながら、子供や一般成人向けのワークショップ、基本解説講座、講演会、公演企画・演出も行っている。また異なる分野のトップスターとの共演に於いても、好評を博す。常に世界の文化・芸術の発展を捉え、今後の能楽界に寄与するプロデューサーとしても活躍中である。日本能楽会会員。能楽協会会員。宝生会正会員。東京、埼玉、札幌、旭川、サンフランシスコの各藤雅会等主宰。

♪問合せ先：上野学園中学校・高等学校 音楽科 03-3847-2201